

平成 20 年度 第5回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日 時： 平成 21 年 3 月 13 日(金) 15:00～17:30

場 所： 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者： 5 名

仲村実和子(北部地区医師会病院)、金城尚美(沖縄県立中部病院)

樋口美智子(那覇市立病院)、石郷岡美穂(琉球大学医学部附属病院)

増田昌人(琉球大学医学部附属病院)

欠席者： 1 名 島袋全哲(沖縄県南部福祉保健所)

陪席者： 1名 西田悠希子(琉球大学医学部附属病院)

【報告事項】

- 平成 20 年度 第 4 回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨について
平成 20 年度第4回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

- 拠点病院 がん相談件数についての報告（2 月分）**

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ・ 北部地区医師会病院 <u>6</u> 件 | ・ 沖縄県立中部病院 <u>3</u> 件 |
| ・ 那覇市立病院 <u>9</u> 件 | ・ 琉球大学医学部附属病院 <u>7</u> 件 |

詳細については別紙参照。

参考資料 北部地区医師会病院 (資料 1) 沖縄県立中部病院 (資料 2)
那覇市立病院 (資料 3) 琉球大学医学部附属病院資料 (資料 4)

- がん診療連携協議会への部会実績報告および提案事項について**

第 3 回沖縄県がん診療連携協議会への今年度事業計画の実績報告と評価(資料 2)および提案事項(資料 3)について再度確認を行った。

○今年度事業計画の実績報告および評価について

- ・事業計画 6：各拠点病院に、がん患者およびその家族が心の悩みや体験等を語り合うためのサロンを設置する
- ・事業計画 9：インターネットを利用した患者向けがん情報を発信する

上記の 2 項目の評価について再度精査を行い、報告することが承認された。

○提案事項について

- ・提案事項 4－1：がん相談支援室の環境整備・人材育成
- ・4－2：「セカンドオピニオン」受信サポートプログラム A
- ・4－3：「セカンドオピニオン」受診サポートプログラム B

上記 3 項目の提案の目的、事業概要、効果、目標について再度精査し、提案することが承認された。

【協議事項】

- 次年度相談支援部会計画案（部会日時・実務者研修会時期等）について**

次年度事業計画(資料 3)について再度確認を行い、以下の 2 項目の事業計画について詳細を追記することが承認された。

・事業計画5：定期的に開催される相談員研修会を企画・実施する

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会と共に研修会を企画・実施しシリーズ化すること、平成21年度9月に県外講師を招聘し、講演会を開催することの詳細を追記することが承認された。

・事業計画9：インターネットを利用した患者向けがん情報を発信する

がん相談に関わる実務者向けに情報（がん治療最新情報、書籍、ウェブサイト等）を発信すること、患者会リストを作成し、協議会ホームページに掲載することの詳細を追記することが承認された。

2. セカンドオピニオン普及および啓蒙を兼ねたアンケートについて

参考資料に基づき、樋口部会長より那覇市立病院セカンドオピニオンアンケートについて、金城委員より医療者向けセカンドオピニオンアンケートについて説明がなされた。

患者向けのアンケートを樋口部会長が、医療者向けのアンケートを金城委員がまとめ、内容については次回の部会で検討することが承認された。

樋口部会長よりがん診療を行っている県内の医療機関にもアンケート調査をしてどうかとの提案があり承認された。

3. 相談記録用紙について

仲村委員より資料4相談記録シートについて説明があったが、国立がんセンターが作成したがん相談記録用紙に項目およびシートの追加があったため、再度精査し、次回の部会で検討することが確認された。

入力と同時に自動集計ができるシステム構築については、相談記録用紙の項目等が確定次第、進めていくことが承認され、当面は拠点病院ごとにデータ集計を行うことが了承された。

4. その他

増田委員より、研修会をシリーズ化できないかとの提案があり、沖縄県医療ソーシャルワーカー協会と共に研修会を企画・開催することが承認された。

内容については、沖縄県医療ソーシャルワーカー協会と協議しながら進めていくことが承認された。